

特定非営利活動法人 イマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20 Tel 0547-34-3370 Fax 0547-34-3371



イマジン通信

Vol.39

今年を振り返り…決意新たに！

年末が近くなり、やっと冬らしい寒さになってきました。皆さん、いかがお過ごしですか？良い年の瀬が迎えられそうですか？

今年のイマジンは、現在実施している事業の強化を計るために“体制の見直し”として“職員の増員”“役割の明確化”“作業の標準化”に力を入れてきました。結果、計画通りに事業実施をすることができ、予算以上に実績を残すことができました。これも、正会員の皆さん、利用者の皆さん、そしてスタッフを始としてイマジンの障害者支援に関わり、ご協力をいただいた多くの皆さんのおかげだと感謝しています。本当にありがとうございます。

今年の活動を通して、イマジンが今後実施していく複数年にわたる事業計画が出来ました。以前より考え、感じていたことを事業計画にすると今まで必死にひとつひとつを実施してきた“ひとつの答え”であると感じると共に“今までのようにはいかない”という不十分さと不安にも似た感じを受けます。事業を立ち上げることに加えて継続していくことの大変さと重みを実感するからです。

現在の計画では、つつい雨やどりの南側の土地に定員6名で短期入所（ショートステイ）2名のケアホームを建設する計画があります。来年の5月から建設に入れるように手続きや準備を進めています。入居者も希望者が集まる中、改めて声を掛けさせていただき決めていきます。事業開始は11月以降になる予定です。ケアホームはシンポジウムや学習会、見学者の数からも関心や要望が日々高まっていることが分かります。“親亡き後”という言葉は聞かなくなり“どのように暮らすか”という考え方が一般的になり、入居希望者の年齢も低年齢化してきました。ますます数量が必要になります。イマジンでも、この1棟目に続けて同規模のケアホームを2棟同時に建設する予定です。これは、つつい雨やどりの移転対策でもあります。既に建物の傷みがあらわになってきていることから、現在の10名が生活を大きく変化させたり、止めることなく支援を受けられるようにする為に建物を先に作り、現在の10名に加え、新たに2名の入居をしていただく予定です。土地の広さからは、もう1棟の建設が可能ですが、現在のつつい雨やどりの建物や跡地を何に使うのか？使えるのか？イマジンという法人自体がどのような状況や規模になっているのか？を合わせて考え、今後決めていきます。

ケアホームが増えていくと入居者の日中の活動拠点が必要になります。現在の志太榛原圏域を見渡しても、藤枝特別支援学校高等部の生徒数を見ても、この地域に日中活動が足りているとは言えません。それに加えて近年の経済状況が障害者の就労を困難にし、離職も現実起きています。現在の計画の中には日中活動事業の実施も盛り込まれています。

ケアホーム、日中活動事業と実施していけば、ヘルパー事業も利用者が増えると考えられます。現在でも契約の待機者が出ているほどです。ヘルパー事業は地域生活では必須の事業です。障害の種別に関わらず支援の要望が高まっています。

このような事業計画を現実のものにしようとする、今年力を入れてきた“体制の見直し”をより一層も二層も力を入れていかなくてはならないと痛感します。その中でも“職員の増員”“教育と指導”が必要不可欠であり、最重要課題となります。しかし、現在の多くの求職者が障害者と関わってきた方がいないのが現実です。今までの教育や障害者施策の影響が重くのしかかってきます。障害福祉サービスを仕事としたい方、障害者に関心のある方の中からイマジンの事業実施をする職員を育てていく…膨大な時間がかかります。イマジンを取り巻く現状がこの時間を待てるのか？やはり、期待よりも不安とジレンマの方が大きくなります。

イマジンの支援を受けて地域で生活する障害者が増えるほどに、支援をさせていただく職員が必要になる。しかし、この利用者職員双方の存在がイマジンを支えていることも今年を振り返って実感することです。壮大とも、夢のようともいえる事業計画を目の当たりにして“必要な支援を必要な時に”というイマジンの支援の原点を思い返しつつ、勇気を持って皆さんと共に歩いていこうと決意を新たに年の瀬を迎えようとしています。

来年も皆さんにとって良い年となることを心より願っています。（理事長 澤島）



“つつい雨やどり”の生活 ⑪

今回は、つつい雨やどりでやっている短期入所についてのお話です。

平成21年8月より5人程度の利用からスタートした事業でしたが、現在ではほぼ毎日利用される方がいる状況になってきています。地域支援を行う中で「緊急時や自宅での生活に困難が生じた時に宿泊できる場所がもっと必要だ!!」と実感し、つつい雨やどり開所前から、ケアホームを実施する時には短期入所機能を持ちたいと考えて



テレビを見ながらお風呂待ち☆

よりも時間の制約が大きく（つつい雨やどりで16:00から翌日の9:00までが基本です）、「時間の制約があると利用される方は多くないのではないか?」「緊急時のために1床は空けておこうか?」などと考えていました。ところが、予想に反して毎月多くの利用希望を受けるようになりました。理由はいくつか考えられます。近隣地区に短期入所の事業所が少ないこと。その事業所も利用に制約や条件ができたこと等です。しかし一番の理由は“ケアホームのため施設より小さな単位で生活できる”“入居者や世話人との距離が近く、温かい関わりができる”“本人の生活スタイルに合わせて他のサービスを組み合わせる事ができる”などの利点を利用希望者の増加に大きく一役買っている様です。

利用の理由は様々ですが、家族の行事・修学旅行にむけた外泊の練習・親離れ（子離れ）・将来に向けて…など、目標に向かった理由が中心でした。「家を出る事を考えて経験させたい」「お泊りをした事がないから…」「家以外ではなかなか寝れなくて…」「家では落ち着きがないから」など、『経験の場』としての役割が大きかった様に思います。しかし、最近では家族の冠婚葬祭や入院・手術など、緊急での利用が急増してきています。また、近隣市町からも緊急対応を求める相談が増えてきました。理由によっては、直前の以来であったり、長期の利用や定期的な利用になることもあります。しかし、緊急の場合、宿泊できなければ生活自体が成り立たなくなってしまう。本当に困った時の為の『緊急対応の場』としての役割の重要さを、そしてそのような大きな役割を持った場所であることを、ここに来て強く感じています。もちろん、短期入所を希望される全ての方に理由と事情があります。希望された日に短期入所が利用できない事で、ご家族の生活や本人の生活に制限が出てしまうことがあるかもしれません。しかし、障害者自立支援法の中で『短期入所とは、居宅においてその介護を行う者の疾病その他の理由により、(中略)施設への短期間の入所を必要とする障害者等につき、当核施設に短期間の入所をさせ、入浴、排せつ又は食事の介護その他の厚生労働省令で定める便宜を共有することをいう』とされている様に、短期入所事業とは『経験の場』である前に『緊急対応の場』である事を肝に銘じておかなければならないと感じています。

現在、皆様のご理解とご協力により、緊急対応が必要になった方に対して出来る限りの支援を行うことが出来ています。「緊急ではないからいいですよ。」「予定がない日ならどこでもいいですよ。」と変更等に快く応じてくださった皆さん、本当にありがとうございます。



みんなと楽しく食事中♪

今後も予約受付の時には利用理由をお聞かせいただきます。予約受付後には「緊急の方がいらっしゃるの、今回は変更(キャンセル)をお願いできますか?」とお電話させて頂くことがあると思います。もちろんつつい雨やどりとして、そしてイマジンとして最大限努力はしていきます。しかし、『緊急時は譲り合い』をスローガンに、“お互い様”の気持ちを大切に支援をさせていただけたらと思っています。皆様のご理解とご協力を心よりお願い致します。(担当 北川)



デイサービス “帯祭り&千葉山

◆◆帯祭り◆◆

3年に1度の大祭が行われ、デイサービスでもお祭りを見に行く企画をしました。沢山の人混みを縫うように歩き、始めてみる行列、間近で見た馬は迫力があり、みんなの目がくぎづけになりました。

◆◆千葉山◆◆

11月には例年通り、“千葉山に登ろう！！”を企画し、参加者全員で、“みんなで登るぞ！エイエイ オー！”と元気よく出発。天候にも恵まれ、最高のハイキング日和となりました。



ちょこっと一休み☆

初対面の仲間とも、山頂で声を合わせて“ヤッホー！！”と叫び、1つの“和”ができたと感じました。

『エイエイ オー』と気合を入れて！！
今後もいろんな気事を企画し、多くの方に参加して頂けるようなデイサービスにしたいと思っています。
(担当 鈴木純江)



イマジンツアー “イルミネーション”

12月4日に行ったツアーは、普段は家族やヘルパーとしか出かける機会がない、けど友達とも外出したいという方々を対象に静岡の青葉通りのイルミネーションや、ポーリングを楽しんできました。土曜日の夜、すれ違う沢山の人と変わらない、友達との楽しい夜を過ごせたのではないかなと思います。「それはスマートフォン？」「見せてー」「今の職場さあ…」などの参加者同士の会話もツアーならではのじゃないでしょうか？！デイサービスとはちょっと違うイマジンツアーまた盛り上げていきましょう♪ (担当 古木)



つつい雨やどりから

つつい雨やどりでは、スチール缶やアルミ缶、ペットボトルを集めています。沢山の方々がつつい雨やどりまで足を運んで持ってきてくれます。本当にありがとうございます。

休日の余暇活動の1つとしてペットボトルのラベル剥がしやスチール缶、アルミ缶の仕分けなどを行っています。朝食後に声をかけあい「やるか！」と言えばこのことです。時にはショートステイや日中一時支援で来ていた方の参加もあったりなんかして、仲間と協力すること、一緒に活動する喜びを感じていると入居者の笑顔から実感しています。活動後のコーヒーの味を喜びと感じている方も多いようにも・・・まだまだ引き続き集めていますので、ご協力よろしくお願ひします。

また、沢山の衣類や野菜、石鹸類など…皆様から沢山のお心使いを頂いています。入居者の中には上手にご飯が食べられずにすぐに洋服が汚れてしまう方や、ショートステイでお泊りに来た方で着替えが足りなくなり困った方などもいらっしやるために衣類を頂き大変助かりました。他にも「家庭菜園で野菜を作っていて食べきれないから」と白菜や大根、ブロッコリーなども頂きました。温かい鍋にしてみんなでおいしく頂きました。本当にありがとうございました。

今後も着なくなった衣類や使わなくなったタオル類・シーツなどがありましたら、お声かけください。障害者支援センターイマジン、つつい雨やどりまで持ってきて下さっても大歓迎です。ご協力よろしくお願ひします。(担当 天野)



平成22年度の会員をまだまだ募集中！！

【正会員】

☆塩澤 満様 ☆鈴木 由啓様 ☆三輪 美幸様

日ごろからイマジンの活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。NPO法人にとって正会員は必要不可欠な存在です。年会費の受付は常時行なっています。新規の会員も継続の会員も大歓迎です。年会費はイマジンまでお持ちになっても下記口座まで振り込まれても結構です。イマジンのサービスを利用されている方は引き落としも可能ですので、今年度もイマジンの活動に引き続きご協力・ご支援をお願い致します。

正会員 5,000円 ・ 賛助会員(個人) 1,000円 ・ 賛助会員(団体) 20,000円

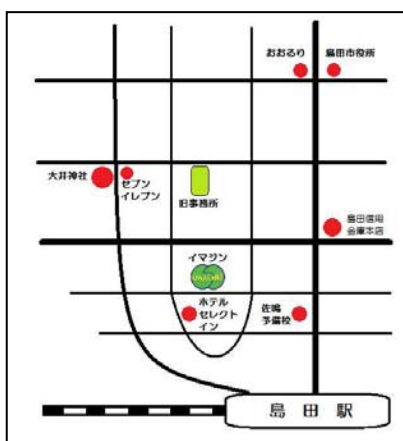
【振込先】 静岡銀行 島田支店 普通 0606771
 特定非営利活動法人イマジン 理事長 澤島直通

◆◇イマジンが引越しました◇◆

11月19日、扇町から本通二丁目に事務所の引越しをしました。以前と比べ、新しい事務所は駅から徒歩3分と近場になります。また、駐車場もあり、多くの方が相談に来やすい場所となりました。事務所の中は、相談する場所や、気軽に話せる場所も配置してあります。以前よりゆっくりと話せる場所になったと思います。また、職員も増えたことで、事務スペースも広くなりました。2階には会議室もあります。呼び出されて怒られるのではなく、支援のためになるミーティングや会議が行えます。職員もより仕事がしやすい環境となりました。今まで以上に障害者支援に尽力しなくては建物負けしてしまい、そうです(笑)。頑張ります！



新事務所！！以前より倍広くなりました。



事務所と言っても“障害者支援センター”です。相談以外でも、障害当事者がぶらっと立ち寄れる拠点となり、支援者も活発に活用してもらえる拠点としていきます。新しい事務所を見に来るだけでも結構ですよ。皆さん、お気軽にお立ち寄りください。

(職員一同)



事務所の中はこんなにも広くてきれいです☆★



【連絡先】 特定非営利活動法人 イマジン

障害者支援センターイマジン

〒427-0022 静岡県島田市本通二丁目4-20

TEL 0547-34-3370 FAX 0547-34-3371

e-mail imagine@za.tnc.ne.jp

URL <http://www.3.tokai.or.jp/Imagine/>

初倉事務所 (つつい雨やどり隣)

〒427-0113 静岡県島田市湯日1-1

TEL / FAX 0547-30-4117

e-mail npo-imagine@cy.tnc.ne.jp